



2023年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 スルガ銀行株式会社

コード番号 8358 URL <https://www.surugabank.co.jp>

代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)嵯峨 行介

問合せ先責任者 (役職名)上席執行役員総合企画本部長 (氏名)秋田 達也

TEL 03-3279-5536

四半期報告書提出予定日 2022年11月22日 配当支払開始予定日 —

特定取引勘定設置の有無 : 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(注)金額は百万円未満、比率は小数点第1位未満を切り捨てて表示しております。

1. 2023年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1)連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	52,695	△2.6	18,270	△14.3	16,391	△7.9
2022年3月期中間期	54,142	6.3	21,327	103.8	17,805	224.7

(注) 包括利益 2023年3月期中間期 166 百万円 (△99.1%) 2022年3月期中間期 18,626 百万円 (167.7%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期中間期	87.03	—
2022年3月期中間期	76.86	—

(注)「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期中間期	3,586,811	263,284	7.3
2022年3月期	3,589,982	264,229	7.3

(参考) 自己資本 2023年3月期中間期 263,185 百万円 2022年3月期 264,129 百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,000	△6.5	11,000	3.8	10,000	25.6	53.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 有 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期中間期	232,139,248株	2022年3月期	232,139,248株
② 期末自己株式数	2023年3月期中間期	43,768,339株	2022年3月期	43,818,103株
③ 期中平均株式数(中間期)	2023年3月期中間期	188,331,191株	2022年3月期中間期	231,663,833株

(個別業績の概要)

1. 2023年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	47,609	△4.1	17,012	△18.5	16,108	△8.4
2022年3月期中間期	49,693	10.0	20,875	139.3	17,594	319.2

	1株当たり中間純利益
	円 銭
2023年3月期中間期	85.53
2022年3月期中間期	75.94

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期中間期	3,568,440	247,047	6.9
2022年3月期	3,568,782	246,356	6.9

(参考) 自己資本 2023年3月期中間期 247,047 百万円 2022年3月期 246,356 百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2023年3月期の個別業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,000	△7.9	10,000	△0.9	9,500	20.9	50.43

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当社は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(追加情報)	8
3. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12

※ 2023年3月期 第2四半期決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結ベースの損益の状況につきまして、経常収益は、貸出金利息の減少に伴う資金運用収益の減少等により、前年同期比 14 億 47 百万円減少し、526 億 95 百万円となりました。経常費用は、国債等債券償還損の増加等により、前年同期比 16 億 10 百万円増加の 344 億 24 百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比 30 億 57 百万円減少し、182 億 70 百万円となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比 14 億 14 百万円減少し、163 億 91 百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における連結ベースの主要勘定につきまして、貸出金残高は、前年度末に比し、個人ローン残高(単体)が 970 億 8 百万円減少し、全体では 601 億 15 百万円減少の 2 兆 879 億 64 百万円となりました。

有価証券残高は、前年度末比 246 億 18 百万円減少し、4,388 億 14 百万円となりました。

預金残高は、前年度末に比し、個人預金残高が 92 億 4 百万円増加したものの、全体では 29 億 7 百万円減少の 3 兆 3,044 億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023 年 3 月期通期の業績予想につきまして、2022 年 8 月 10 日公表の数値から変更しております。

	通期予想
経 常 収 益	86,000百万円
経 常 利 益	11,000百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	10,000百万円

<単 体>

	通期予想
経 常 収 益	77,000百万円
コ ア 業 務 純 益	22,000百万円
業 務 純 益	17,500百万円
経 常 利 益	10,000百万円
当 期 純 利 益	9,500百万円

実 質 与 信 費 用	10,000百万円
通 常 発 生 分	3,500百万円
シェアハウス関連融資	△3,000百万円
予 防 的 引 当	9,500百万円

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当中間連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
現金預け金	874,184	902,880
コールローン及び買入手形	40,244	40,260
買入金銭債権	59,739	97,007
商品有価証券	82	70
金銭の信託	99	99
有価証券	463,432	438,814
貸出金	2,148,079	2,087,964
外国為替	2,292	4,638
リース債権及びリース投資資産	5,066	4,874
その他資産	45,241	43,754
有形固定資産	35,227	34,934
無形固定資産	18,474	17,241
退職給付に係る資産	20,509	20,896
繰延税金資産	14,751	14,363
支払承諾見返	1,474	1,716
貸倒引当金	△138,917	△122,707
資産の部合計	3,589,982	3,586,811
負債の部		
預金	3,307,307	3,304,400
外国為替	41	28
その他負債	14,479	15,884
賞与引当金	486	460
役員賞与引当金	41	—
退職給付に係る負債	292	296
株式報酬引当金	205	235
睡眠預金払戻損失引当金	247	221
偶発損失引当金	75	85
繰延税金負債	1,102	196
支払承諾	1,474	1,716
負債の部合計	3,325,753	3,323,526
純資産の部		
資本金	30,043	30,043
資本剰余金	1,976	1,974
利益剰余金	245,595	260,857
自己株式	△18,131	△18,110
株主資本合計	259,484	274,764
その他有価証券評価差額金	1,324	△14,557
繰延ヘッジ損益	△3	△2
退職給付に係る調整累計額	3,324	2,982
その他の包括利益累計額合計	4,645	△11,578
非支配株主持分	100	98
純資産の部合計	264,229	263,284
負債及び純資産の部合計	3,589,982	3,586,811

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
経常収益	54,142	52,695
資金運用収益	38,240	34,574
(うち貸出金利息)	37,008	33,024
(うち有価証券利息配当金)	809	413
役務取引等収益	4,015	3,604
その他業務収益	1,990	1,679
その他経常収益	9,894	12,836
経常費用	32,814	34,424
資金調達費用	761	729
(うち預金利息)	749	678
役務取引等費用	5,830	5,023
その他業務費用	1,476	4,574
営業経費	20,958	19,868
その他経常費用	3,788	4,228
経常利益	21,327	18,270
特別利益	3	48
固定資産処分益	3	48
特別損失	1,076	252
固定資産処分損	487	247
減損損失	588	5
税金等調整前中間純利益	20,255	18,065
法人税、住民税及び事業税	1,343	1,235
法人税等調整額	1,109	440
法人税等合計	2,453	1,675
中間純利益	17,802	16,390
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△3	△1
親会社株主に帰属する中間純利益	17,805	16,391

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
中間純利益	17,802	16,390
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,375	△15,882
繰延ヘッジ損益	2	1
退職給付に係る調整額	△554	△342
その他の包括利益合計	823	△16,223
中間包括利益	18,626	166
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	18,629	168
非支配株主に係る中間包括利益	△3	△1

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,043	2,045	238,863	△561	270,391
会計方針の変更による累積的影響額			△69		△69
会計方針の変更を反映した当期首残高	30,043	2,045	238,794	△561	270,321
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,158		△1,158
親会社株主に帰属する中間純利益			17,805		17,805
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△69		99	30
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△69	16,647	99	16,678
当中間期末残高	30,043	1,976	255,441	△461	286,999

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	8,954	△20	6,341	15,274	104	285,770
会計方針の変更による累積的影響額						△69
会計方針の変更を反映した当期首残高	8,954	△20	6,341	15,274	104	285,700
当中間期変動額						
剰余金の配当						△1,158
親会社株主に帰属する中間純利益						17,805
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						30
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,375	2	△554	823	△3	820
当中間期変動額合計	1,375	2	△554	823	△3	17,498
当中間期末残高	10,329	△17	5,786	16,098	100	303,199

当中間連結会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,043	1,976	245,595	△18,131	259,484
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,129		△1,129
親会社株主に帰属する中間純利益			16,391		16,391
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△2		20	18
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	△2	15,261	20	15,279
当中間期末残高	30,043	1,974	260,857	△18,110	274,764

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,324	△3	3,324	4,645	100	264,229
当中間期変動額						
剰余金の配当						△1,129
親会社株主に帰属する中間純利益						16,391
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						18
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△15,882	1	△342	△16,223	△1	△16,224
当中間期変動額合計	△15,882	1	△342	△16,223	△1	△944
当中間期末残高	△14,557	△2	2,982	△11,578	98	263,284

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 31 号 2021 年 6 月 17 日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当中間連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第 27-2 項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしたしました。なお当中間連結財務諸表に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

退職給付に係る会計処理における数理計算上の差異の費用処理年数について、従来、従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数として 12 年で費用処理しておりましたが、平均残存勤務期間がこれを下回ったため、当中間連結会計期間より費用処理年数を 10 年に変更しております。この変更が中間連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書における(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の経済への影響を含む仮定については、重要な変更を行っておりません。

当該仮定は不確実性が高く、新型コロナウイルス感染症拡大の状況やその経済への影響が当初の想定より変化した場合には、第 3 四半期連結会計期間(2023 年 3 月期第 3 四半期)以降の業績に影響を及ぼす可能性があります。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
現金預け金	873,583	902,200
コールローン	40,244	40,260
買入金銭債権	59,739	97,007
商品有価証券	82	70
金銭の信託	99	99
有価証券	466,243	444,483
貸出金	2,138,587	2,078,082
外国為替	2,292	4,638
その他資産	36,971	35,617
その他の資産	36,971	35,617
有形固定資産	34,418	34,083
無形固定資産	16,782	15,623
前払年金費用	15,746	16,623
繰延税金資産	15,639	14,964
支払承諾見返	1,474	1,716
貸倒引当金	△133,124	△117,032
資産の部合計	3,568,782	3,568,440
負債の部		
預金	3,312,181	3,311,175
外国為替	41	28
その他負債	7,725	7,523
リース債務	150	124
その他の負債	7,574	7,399
賞与引当金	433	406
役員賞与引当金	41	—
株式報酬引当金	205	235
睡眠預金払戻損失引当金	247	221
偶発損失引当金	75	85
支払承諾	1,474	1,716
負債の部合計	3,322,425	3,321,393

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年 3 月 31 日)	当中間会計期間 (2022年 9 月 30 日)
純資産の部		
資本金	30,043	30,043
資本剰余金	18,585	18,585
資本準備金	18,585	18,585
利益剰余金	216,461	231,437
利益準備金	30,043	30,043
その他利益剰余金	186,418	201,393
固定資産圧縮積立金	59	59
別途積立金	103,032	103,032
繰越利益剰余金	83,326	98,302
自己株式	△18,131	△18,110
株主資本合計	246,958	261,955
その他有価証券評価差額金	△598	△14,905
繰延ヘッジ損益	△3	△2
評価・換算差額等合計	△602	△14,908
純資産の部合計	246,356	247,047
負債及び純資産の部合計	3,568,782	3,568,440

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2021年 4 月 1 日 至 2021年 9 月30日)	当中間会計期間 (自 2022年 4 月 1 日 至 2022年 9 月30日)
経常収益	49,693	47,609
資金運用収益	36,127	34,135
(うち貸出金利息)	34,920	30,927
(うち有価証券利息配当金)	783	2,071
役務取引等収益	3,556	3,098
その他業務収益	437	97
その他経常収益	9,572	10,279
経常費用	28,817	30,597
資金調達費用	761	727
(うち預金利息)	749	678
役務取引等費用	5,753	4,951
その他業務費用	38	3,099
営業経費	19,454	18,345
その他経常費用	2,810	3,473
経常利益	20,875	17,012
特別利益	3	48
固定資産処分益	3	48
特別損失	1,035	251
固定資産処分損	446	245
減損損失	588	5
税引前中間純利益	19,844	16,809
法人税、住民税及び事業税	1,272	26
法人税等調整額	977	675
法人税等合計	2,249	701
中間純利益	17,594	16,108

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		
						固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金
当期首残高	30,043	18,585	3	18,589	30,043	59	103,032	76,764
会計方針の変更による累積的影響額								△69
会計方針の変更を反映した当期首残高	30,043	18,585	3	18,589	30,043	59	103,032	76,695
当中間期変動額								
剰余金の配当								△1,158
中間純利益								17,594
自己株式の取得								
自己株式の処分			△3	△3				△65
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)								
当中間期変動額合計	—	—	△3	△3	—	—	—	16,370
当中間期末残高	30,043	18,585	—	18,585	30,043	59	103,032	93,066

	株主資本			評価・換算差額等			純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
	利益剰余金 合計						
当期首残高	209, 899	△561	257, 970	7, 211	△20	7, 191	265, 162
会計方針の変更による 累積的影響額	△69		△69				△69
会計方針の変更を反映 した当期首残高	209, 830	△561	257, 901	7, 211	△20	7, 191	265, 092
当中間期変動額							
剰余金の配当	△1, 158		△1, 158				△1, 158
中間純利益	17, 594		17, 594				17, 594
自己株式の取得		△0	△0				△0
自己株式の処分	△65	99	30				30
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)				1, 251	2	1, 254	1, 254
当中間期変動額合計	16, 370	99	16, 466	1, 251	2	1, 254	17, 720
当中間期末残高	226, 201	△461	274, 368	8, 462	△17	8, 445	282, 813

当中間会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		
						固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金
当期首残高	30,043	18,585	—	18,585	30,043	59	103,032	83,326
当中間期変動額								
剰余金の配当								△1,129
中間純利益								16,108
自己株式の取得								
自己株式の処分								△2
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	—	—	14,975
当中間期末残高	30,043	18,585	—	18,585	30,043	59	103,032	98,302

	株主資本			評価・換算差額等			純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
	利益剰余金 合計						
当期首残高	216,461	△18,131	246,958	△598	△3	△602	246,356
当中間期変動額							
剰余金の配当	△1,129		△1,129				△1,129
中間純利益	16,108		16,108				16,108
自己株式の取得		△0	△0				△0
自己株式の処分	△2	20	18				18
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)				△14,307	1	△14,305	△14,305
当中間期変動額合計	14,975	20	14,996	△14,307	1	△14,305	690
当中間期末残高	231,437	△18,110	261,955	△14,905	△2	△14,908	247,047